



CLUB OFFICE
 京都YMCA 三条本館
 京都市中京区三条通柳馬場角
 TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Prince

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS
 "TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2012

6

Bulletin

2012.6.1発行

第26巻第12号通巻318号

主
 題

国際会長 Audere est Facere - To dare is to do とにかくやろう - 成せば成る
アジア会長 To dare is to do とにかくやろう - 成せば成る
西日本区理事 ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献 理想を目指して変革と行動！
京都部部长 志を共有し、小さな一歩大きな前進 ~思いやりと感謝の気持ちで粘り強く~
メネット主任 メンと共に歩める喜び

聖
 句

一つの部分が苦しめば、すべての部分が共に苦しみ、一つの部分が尊ばれば、すべての部分が共に喜ぶのです。

コリントの信徒の手紙 一 第12章26節



会長主題 「全ての者が一つと成る為に」 ~みんな仲間、生涯の友と成ろう！~

第26代会長 岡西 博司

今期のスタートの時、僕はこんな事を考えていました。我クラブのメンバーが一つと成る為に、僕は出来るだけの事をやろう！ そう心に決めて臨みました。

東日本大震災の後、どう立ち直って行く事が出来るのだろうか？ 原発事故をどのように乗り越える事が出来るのだろうか？ この日本、いったい何処に向かってゆくのだろうか？ こんな中、我プリンスクラブはどうなるのか？……。分からない事だらけ、でも、やらなければならない事がありました。それは、プリンスクラブの25周年記念セレモニーである。えらい時に会長になったもんだ。どうせやるなら、悔いのないものをやろう。僕のワイズとしての25年間の集大成としてのセレモニーになるよう頑張ってみよう。但し、クラブメンバー全員の力が結集されてこそ、素晴らしいものになるんだ。だから全ての者が一つになる為に頑張るんだ。そんな決意をこの会長主題に込めてスタートをきりました。

今年のお正月には、本当に初めての書初めをさせて頂きました。僕の選ん

だ言葉は「為友」でした。自然にこの言葉が出てきました。本当に何のためらいも無く、為友でした。今、この書初めは、会社の僕の机の後ろに掛かっています。

皆様、僕たちの25周年記念例会は、どうでしたか？

僕たちクラブのメンバーが一つとなった瞬間だったのではないのでしょうか。

だからこそ、本当に多くの方々からお褒めの言葉を頂きました。決してお世辞ばかりではないと思っています。我々の意気込みが、形に成ったんだと思います。これからが、僕たちにとって正念場であると思っています。出来るとか、出来ないという問題ではないのです。やるか、やらないかの、どちらかなのです。みんなで、プリンスクラブの夢を、実現したいものですね。



会長主題

全ての者が
 一つと成る為に

みんな仲間
 生涯の友となろう！

会長 岡西 博司
 副会長 小野 敏明
 三村 良行
 書記 西村 博
 会計 荒木 利彦

賞状月間

評価・計画

6月 例会案内

6日(水)第一例会

今期最後の通常例会は、ウエルクラブの例会に参加します。会場は、京都平安ホテルですので、お間違えの無いように。

23日(土) 引継例会

岡西会長から小野次期会長への引継例会です。今期は25周年記念事業もありました。全ての者が一つに成れたでしょうか？ 引継例会で確認しましょう。

例会出席

5月第一例会	7名
5月第二例会	13名
在籍者数	16名
広義会員数	2名
出席率	92.8%

BFポイント

切手	0pt
現金	0円
累計	19,500円

ファンド

	0円
累計	299,432円

ニコニコ

5月第一例会	4,000円
5月第二例会	0円
累計	40,500円



5月第一例会

メンバースピーチ

2012. 5. 2
プリンテン委員会



新しいメンバーに喋って貰おうと、5月第一例会は、久しぶりにのメンバースピーチとなりました。

若い山口ワイズは、人前でしゃべる経験が少ないらしく、マイクの前に立つと自信な下げに、まず自己紹介。5分の持ち時間も半分で終わってしまいました。続く、飯尾ワイズは、年の効果か？ 第一声から落ち着いた口調で話され、小学校の時のエピソードに始まり、現在のバイクの趣味へと話されました。途中にウエルクラブの二人の新入会女性のスピーチもあり、「残った時間を全部どうぞ」と小野ワイズのスピーチ、彼が経験した海外青年協力隊の話、興味深く聴かせて頂きました。最後には、岡西会長からの総評がありました。

5月第二例会

鴨川チャリティーラン

2012. 5. 20

金丸太一郎

薄曇りの絶好のコンディションの下700名以上の競技参加者で、鴨川公園で開催されました。昨年は、大雨の中の開催でしたが、今年は天候に恵まれほっとしました。

9時20分、立命館大学応援団吹奏楽部演奏の下開会式が行われ、9時30分、クォーターマラソンから始まり、小学生駅伝、ペアラン、一般駅伝、グループランの順にスタートされました。岡西会長、三村ワイズ、森ワイズが、スタッフとしてお手伝いしました。

屋台でわ、恒例のホットドック150食の販売と、盲導犬協会の方と盲導犬をお招きして、盲導犬のグッズ販売をしました。ホットドックは、11時の販売開始とともに、直ぐに完売となり時間を持って余ってしまいました。

午後からは、京都学生祭典「京炎そでふれ！」やフラダンスのパフォーマンスがあり楽しい時間を持ってました。何よりも、子どもたちが楽しみにしている、お楽しみ抽選会があり、豪華賞品に、一喜一憂し、参加者全員競技以上に盛り上がってました。

我メンバーの当たりが少なく、ガックリ……。

怪我もなく、予定通り閉会され、今期最後の事業も無事終了。

後は、引継例会。Yサ委員会の皆様及び参加者されたメンバーお疲れ様。

参加メンバーは、岡西会長・メネット、森ワイズ・メネット・コメット・孫コメット、小野ワイズ・メネット・コメット、廣井ワイズ、西村ワイズ・メネット、永濱ワイズ、三村ワイズ、三木ワイズ、でした。売上金は、全額YMCAに寄付しました。

辻中 康宏

京都YMCAと京都部のワイズメンズクラブが協働で実施する最大のイベント、「第8回かもがわチャリティーラン」が、5月20日(日)鴨川公園で実施されました。

何年か前に、「チャリティーランの奇数回は天候が悪く、偶数回は天候に恵まれる！」と中村ワイズと冗談で話していたのが、今ではすっかりアタリ！になってしまいました。今回の第8回は暑くもなく寒くもない絶好の天候に恵まれた回となりました。

昨年は雨で途中中止になり、その影響が心配され、ランナー数や協賛金のダウンが心配されましたが、2005年に初めて実施した時と比べると、ランナー数も3倍以上の255チーム/656名となりました。例年、エントリー締切日にはラン申し込み数が少なく、直前までエントリー受付を延期していたのが、今回初めて予定通りの4/28に締め切りになることになりました。また協賛金も前年を上回る230万円を超える額になりました。

今年は物品の寄贈品数が少なく、ウエルクラブ担当の抽選会がうまくできるのかと心配しましたが、チャリティーラン実行委員をずっと務めつづけているわがウエルクラブの中村ワイズの采配よろしくその責任を無事果たすことができました。第9回の実行委員(抽選会担当)は中村ワイズしかいないと思うのは私だけでしょうか。

このチャリティーランの収益金は、京都YMCAが行う障がいのある子どもたちを支援するプログラムのために全額用いられます。どうぞ次回もウエルワイズメンズクラブの絶大なご協力をよろしくお願いします。





最近思うのですが、民○党って政権取りたかっただけの党ですね。

この1年を振り返って(例会に想う)

ドライバー委員長
廣井 武司

今期の例会運営には、2月に控えた25周年記念例会への盛り上げと、YMCAのプログラムの例会振り替え(4回)など、例年と異なった1年となりました。

部会、合同例会、ウエルクラブ訪問例会、クリスマス、新年例会などとみてゆくと、プリンスホテルでの通常例会は12回程度と、25年の歴史の中でもっとも少ない回数でした。メンバー数も例会当日のキャンセルもあり(お仕事でやむなくでしょうが)、例会の雰囲気には正直なところ苦勞しました。今となつては広く感じる例会場にポツンと置かれた2つのテーブル、例会前の喧騒もなく静かに開会をむかえます。みんなは何も感じなくなつてしまったのでしょうか、特に過去クラブのリーダーだったメンバーのクラブに対する愛情はどこにいったのでしょうかなどと愚痴っぽくなってしまいそうな自分の心と老体にムチうつての1年でした。

例会ってなぜするんですか?この基本からもう一度みんなで考えることも必要と思います。クラブの創成期に立ち返つてひとつひとつ大切に積み上げ直す時のようです。

「心を求めて例会に至り、境地を得て例会を去る」親クラブに今も脈々と存在する言葉です。この言葉のもつ意味もいろいろでしょうが、中心は例会であることには間違いなさそうです。例会で顔を合わせ、多くを語り親睦を深め、よりよき交友関係を築き、互いに切磋琢磨して自分を磨くことができれば、例会のもつ意味も深まるでしょうが、今、みんなはどう感じているのでしょうか?

大盛況だった25周年例会のあの団結心があれば、何でも出来そうです。みんなで今一度、心一つになつてやりましようよ30年に向かって。

2011/7 ~ 2012/6		岡西博司会長期 実施例会	
7/9	納涼例会 モリタ屋	1/7	新年例会 なごみ屋 連
7/20	定時総会	1/18	設立25周年記念例会準備
8/3	設立25周年記念事業準備	2/1	TOF・半期総会
8/20-21	青い空と白い雲キャンプ	2/25	設立25周年記念例会
9/11	京都部会 福知山三段池公園	3/7	川柳を楽しもう
9/21	YMCAキャンプリーダーと語る	3/21	ウエル訪問例会 京都平安ホテル
10/5	京都部部長公式訪問	4/4	写真家北奥氏を迎えて
10/19	3クラブ合同例会(ホストプリンス)	4/21	リトセン夜桜フェスタ 出店
11/2	DBC報告・25周年記念事業準備	5/2	メンバースピーチ
11/23	リトセンオータムフェスタ 出店	5/20	鴨川チャリティーラン 出店
12/7	設立25周年記念例会準備	6/6	ウエル訪問例会 京都平安ホテル
12/18	4クラブ合同クリスマス例会	6/23	ウエル合同引継例会

サンライズだよ!

今年は4月にワークをしてしまったので、何もない5月になりました。東京には東京YMCAに所属する在京20クラブに信越妙高クラブを加えた在京会長会というものがあります。今のところ、単なる親睦団体で、特に会長会としてのまとまった活動はしていません。唯一といってよい活動はお正月の「在京ワイズ合同新年会」です。クラブ設立順にホストを務めます。来年は東京ひがしクラブの番でしたが、先日の会長会で「クラブ内の事情で今回はパスしたい」との申し出があり、次はどこかということになり、何とサンライズに順番が回ってしまいました。頼まれればなるべく断らないのがワイズ、引き受けることになりました。前回は1999年に、無くなる直前の東京YMCAの神田の会館で、新垣 勉師の音楽礼拝で格調高く(?)、ビンゴで楽しく盛り上がりました。今回も出席者に満足してもらえよう、半年かけてじっくりと案を練り上げて行くつもりです。来年1月12日(土)に開催しますので、京都プリンスの皆様もご都合がよろしければぜひご出席ください。



「人が集うことの喜び」に感謝

4月リトリートセンターでの夜桜フェスタ、5月鴨川でのチャリティーランと、ワイズメンの方々のお支えによって素晴らしいプログラムとなりました。特に今年は、それぞれ400人と1200人を越える参加者・来場者を得ることができました。そこには日頃、YMCAやワイズに関わっておられない人々もたくさん集われました。そしてこれらは、いわゆる「観賞」という形式ではなく、「参加・参画」という形式の空間であり機会ですので、集われた方は会話や共通の体験をし、「共に汗をすること」から「共感」し合える関係が築き合えます。そして新たな関係が生まれることや、新たな気づきや発見をすることができます。

「繋がる」ということばが使われますが、人が集うことができる機会があること、そしてそこに大きな喜びがあることを知ることから始まるのではないのでしょうか。

6月には会員の方々に集っていただく会員協議会が行われます。夏には多くの子どもたちや青年の集う機会であるキャンプが行われます。一人でも多くの方に「喜び」を伝えることができたいと思っています。

編集後記

原稿提出のご協力ありがとうございました。御礼申し上げます。
来期もご協力のほどを宜しくお願い致します。
ブリテン委員長



1. 公益財団法人京都YMCA第1回会員協議会のご案内

公益財団法人京都YMCAでは、すべての普通会员を対象とした会員協議会を開催いたします。会員協議会は、ボランティアグループメンバーやボランティアリーダーなどの基本会員、ワイズメンを含めた維持会員(A・B)すべての人を対象としたイベントです。

この会では、ボランティアグループの日常の活動紹介や各種表彰などを行い、京都YMCAに集まる人々の様々な活動を知るとともに、会員相互の交流の場として行われるものです。

この日はワイズメンも京都YMCAの維持会員としてYMCAのボランティアやリーダーなどと一緒に会員協議会を盛り上げていただきたいと思います。多くの方のご参加をお待ちしています。また当日プログラムで例年総会で行ってきた各クラブの年間奉仕に対する感謝状をお渡ししますので、会長もしくは代理の方の参加をお願いします。

開催日時:2012年6月22日(金)午後7時～9時
会場:京都YMCA三条本館 地階マナホール

<会員協議会内容>

発表:ボランティアグループ、リーダー、ワイズ各活動紹介 他

表彰感謝:YMCAポスター原画公募入選作品表彰

継続会員表彰、YMCA同盟表彰、ワイズメンズクラブ感謝

報告:東日本震災救援復興事業報告、京都YMCA事業報告、決算報告等

(月)の期間に限り電話に加えFAX・Eメールでもお申し込みいただけます。

FAX(075)251-0970

Email campmoushikomi@kyotoymca.or.jp

短期集中スイミングスクール、鉄棒・とび箱が好きな教室、幼児わくわく体育教室

会員・会友 6月8日(金) 午前10時～

会員・会友・一般 6月8日(金) 午後2時～

電話 075-255-4709(お問合せも左記電話)

3. 京都YMCAリトリートセンター夏季準備ワークご協力をお願い

サマーキャンプの季節が近づいてきました。たくさん子ども達がサバエ教育キャンプ場で貴重なひと時を過ごし、成長する事が出来るのも長年にわたるワイズメンズクラブの皆様のお支えの賜物と感謝致しております。今年も以下の日程で設営ワークを予定しております。皆様のご協力をお願いいたします。

実施日 2012年7月1日(日)、7月8日(日)

集合 午前8時30分(サバエ教育キャンプ場滋賀県近江八幡市)

解散 午後3時(サバエ教育キャンプ場滋賀県近江八幡市)

※昼食をYMCAで用意させていただきます。

※まもなく詳しい案内を各クラブにお配りします。恐れ入りますが、ご参加いただく人数を6月13日(水)までに YMCAサバエキャンプ場 担当 中村 までお知らせください。

電話(075)231-4388 FAX(075)251-0970

お問合せ 電話(075)231-4388

2. YMCAサマープログラム参加者募集!

YMCAでは今年の夏も、子ども達のための楽しいキャンプやスクールを準備しています。全てのプログラムは、まずはお電話にてご予約ください。

受付日時 <キャンプ・デイキャンプ>

会員・会友 6月7日(木)～11日(月)

受付時間 午前10時～午後7時

会員・会友・一般 6月12日(火)～

受付時間 午前10時～午後7時

電話 (075)231-4388 (お問合せも左記電話)

会員先行申し込み期間の6月7日(木)～11日

4. ボランティアセミナーのご案内

がん患者さんとそのご家族へ 第65回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。

この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日時 6月16日(土) 午後7時～9時

場所 京都YMCA(三条柳馬場)

参加費 お一人 300円

お申込は京都YMCA 電話(075)231-4388

または vb@kyotoymca.or.jp

6月 スケジュール

- 6日(水) 通常例会
19:00 グランドプリンスホテル
- 9日(土) 西日本区大会 1日目
13:00 滋賀県立文化産業交流会館
19:00 長浜ロイヤルホテル(懇親会)
- 10日(日) 西日本区大会 2日目
9:00 長浜文化芸術会館
- 23日(土) 引継例会
17:00 グランドプリンスホテル
- 27日(水) 役員会
19:30 京都YMCA

役員会報告

承認された事項

■引継例会登録費をドライバー委員会に一任する。



Happy Birthday

30日 荒木 利彦